

=====
全校ミニ集会
=====

前号でお知らせした「全校ミニ集会」について詳しく教えてほしい、というメールをいただきましたので、紹介してみようと思います。

この「全校ミニ集会」というのは、毎週金曜の朝、全校児童が体育館に集合し、行なったものである。どのような集会をいつ行なうかという年間計画は、代表委員会で児童から出された意見を参考にして集会担当者がつくった。そこで行なった主な集会の内容を紹介する。

- *委員会集会：委員会の活動を紹介する集会。委員会によっては、クイズ形式にしたり、劇にしたりして紹介した。
- *自慢大会：各学級から自慢できることを紹介し合う集会。学級で取り組んでいること、学級で流行っている遊びなどが紹介された。
- *ゲーム集会：全校児童でいろいろなゲームを行なう集会。「猛獣狩りに行こうよ」「じゃんけん列車」「ケンケン相撲」など。
- *福笑い集会：ジャンボ福笑いを作り、なかよし班対抗で楽しんだ集会

2 第11回希望の会in山口，山口学級活動ネットワーク冬の学習会報告 その2

去る1月11日、山口県セミナーパークで行った「第11回希望の会in山口&山口学級活動ネットワーク冬の学習会」での内容についてお知らせします。

今回は「すぐに役立つ実践発表」ということで提案してくれた、横浜市立西寺尾小学校の前田育代先生の発表内容についてです。

前田先生は、今回、中学年の係活動について提案してくれました。中学年というと、だいたい係活動が活性化してくる時です。そこでは、「係の活動」を通して身につける資質や能力が大変多く、「その資質や能力は、高学年になってから学級や学校全体に対する活動の基盤となる」という考えから、中学年の係の活動で、子どもがより活発に意欲的な活動が行えるようにするにはどういうことを心掛けたらよいかということ伝えてもらいました。

前田先生曰く、中学年の係活動のキーワードは

- ☆創意工夫 ☆計画 ☆協力
- ☆発信・受信 ☆学級文化 ☆学級目標

の6つだそうです。そのことをエピソードを交えながら、いつもながらの熱い語りで、実践を通して語ってもらいました。

「活動の工夫」として「当番的な活動から工夫のできる活動へ」移行できるように

していくこと。「計画表の活用」として、「2週間くらいの活動を計画し掲示」すること。「協力できるように」するための声かけをしていくこと。

「発信・受信の繰り返し」として、「係からのお知らせ」や「係発表会」を行なうことなどを提案してくれました。

それらの実践を裏付けるかのように、会場には教室で使っている数多くの掲示物を持ってきてもらい、参加者に大きな刺激を与えてくれたようです。前田先生とは長いつきあいですが、バイタリティあふれる実践には、いつもながら刺激がたっぷりです。

3 メルマガ編集部からのお知らせ

◆次号の予告◆◇◆

第73号は3月中旬ごろ発行予定です。

次号も、第1特集は「学級集会づくり」について、第2特集では「冬の学習会」についてお知らせします。

◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は240名です。ちょっと少なくなっていました。これまで以上に内容を充実させていく必要を感じています。もっともっとメルマガ仲間が増えるといいなと思っています。お知り合いの方にこのメルマガを紹介してください。登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

◆内容の充実について◆◇◆

このメールマガジンでは、読者のみなさんのニーズに応える紙面作りに取り組んでいこうと思っています。こんな内容について書いて欲しい。こういう情報が欲しい、ということをお知らせください。

sugi-net@c-able.ne.jp

本年度中に特別活動の年間計画をつくる必要があります。そのあたりについても可能な限り書いていこうと思います。

◆実践投稿のお願い◆◇◆

読者のみなさん、みなさんが取り組まれている情報を送ってください。学級づくりの実践を広げ、共有していきましょう。

本メールマガジンでは、次のような新しいテーマで情報交換を行ってみようと考えています。どんな小さな事でもけっこうです。情報をお待ちしています。

*こんな時、どうする？コーナー

学級での生活の中でのいろいろな場面を想定し、その時、どういう手立てをうてばよいか、についての実践を紹介してください。これまでに取り組まれたことのある実践もお待ちしています。

*学級づくりで、はっ！とさせられたこと

長く学級担任をやっていると、自分のやり方が当たり前になってしまっていることに気づかされることがあります。それを教えてくれるのが子どもたちだったりします。そういう出来事や子どもたちのつぶやきを紹介してください。

*子どもってすごいなあ！と思ったこと

子どもがもっているものって素晴らしいです。子どもたちといると、「子どもってすごいなあ」と感心させられることが多々あります。子どもたちのそういう姿を紹介し合いませんか。

みなさんも、ぜひ以下のアドレスまでよろしくお願いします。

sugi-net@c-able.ne.jp

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見はsugi-net@c-able.ne.jpまで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（山口市立平川小）

津村元文（美祢市立伊佐小）

吉田哲朗（山口大学教育学部附属山口小）

西田智行（下関市立垢田小）

=====